

卓 話

平成 21 年 5 月 12 日

『2630 地区委員に出向して』

2630 地区青少年育成委員長
岐阜中ロータリークラブ 故金正司

1. 多くの友人と友情が育った。
 - (1) 地区協での次年度方針の決定
 - (2) 委員長セミナー開催での役割分担
 - (3) 卓話における各クラブとの交流
2. 卓話に入りクラブの特徴がみえる。
 - (1) 出席率、友情、マナー、歓迎態度
 - (2) その後の礼状、週報の送付
3. 委員会活動での人脈作り
 - (1) パストガバナー、ガバナー補佐、各委員長との交流
 - (2) 人選をするのにすごく都合が良い
 - ①やる気のある人のリストが早く出せる。旬の人がつかまえられる。
 - (3) 教育委員会とのかかわり・・・安藤、宮地会員のこと
4. 委員長としての役割
 - (1) RI 会長のテーマ、→ 2630 地区ガバナー方針に基づく活動方針を決定する。
 - (2) 80 クラブに活動をおとしこむ手伝いをする。
 - (3) 活動テーマの進展を確認する。→ 委員会の開催
 - (4) 自分の任期を定め次期委員長を決め行動する。
 - (5) 年度末には委員とカウンセラー、ガバナー、ガバナー補佐に礼状を書く。
5. 経営を学ぶ
 - (1) RC の組織
 - ①縦と横のつながり
 - ②規則がある
 - ③組織が大きい
 - (2) 委員長によってバラツキがある。・・・人選が便り
 - (3) 事前準備が気になる地区会議
 - ①役割分担・・・少し手間をかけること。
 - ②登壇する方への気配り（お迎え、お見送り）
 - ③食事のメニュー
 - ④音響、記録
 - ⑤会場の案内図、所要時間、駐車場等
 - (4) 第一線に立つことの緊張感
 - ①健康管理
 - ②時間をつくる、守る訓練
 - ③発言すること(地区でも発言が少ない)
 - ④自分が育ててもらえる。
 - (5) 成功している人から学ぶ
 - ①マナー、対応力、即決力、言葉使い
 - ②哲学、協調性、行動力
 - ③経営で利益を出すことの大切さ・・・職業奉仕

